

別表2

5 3 年度樹林地等指定一覧表

区 分	緑を守り育てる条例で指定(7a以上10a・15a未満)					税法で指定(減額対象農地10a・15a以上)					計				
	件数	筆数	面 積	税 額	奨励金額	件数	筆数	面 積	税 額	奨励金額	件数	筆数	面 積	税 額	奨励金額
A農地	2	2	2556.77	265,130	212,104	3	4	2095.91	3,534	2826	5	6	4652.68	268,664	214,930
B農地	42	59	29933.65	6,353,226	4,728,793	147	369	267,140.2	190,500	152,341	189	428	297,073.85	6,543,726	4,881,134
平地林	14	35	42810	5322859	4,258,281						14	35	42810	5322859	4,258,281
準山林	7	15	49093		112913						7	15	49093		112913
計	65	111	80209.72	11,941,215	9,312,091	150	373	269236.11	194,034	155,167	215	484	349,445.83	12,135,249	9,467,258

(注) 件数については、緑地条例及び税条例の指定に同一人が重複している。

アメリカシロヒトリ防除事業

(単位 千円)

公共・ 一般別 防除樹種	公共樹木及び 一般家庭樹木	6 月	7 月	8 月	9 月	合 計
桜	公共樹木	358 ^本	212 ^本	772 ^本	93 ^本	1,435 ^本
	一般家庭樹木	66	283	630	242	1,221
プラタナス	"	32	31	22	16	101
	"	10	85	57	0	152
柳	"	12	23	42	3	80
	"	10	18	5	0	23
柿	"	0	4	2	0	6
	"	13	240	193	28	464
桑	"	27	31	42	0	100
	"	0	211	587	5	803
栗	"	5	0	0	0	5
	"	0	22	18	72	112
その他	"	80	84	49	117	330
	"	31	727	1,355	387	2,500
小 計	"	514	385	929	229	2,057
	"	110	1,586	2,845	734	5,275
合 計	"	624	1,971	3,774	963	7,332
薬 剤 量	"	15 ^g	355 ^g	32 ^g	325 ^g	8575 ^g

計 設 備	1	200	1986	48	93876	50838
合 計	2	300	43323	164	236296	193554

面	雑 草	雑 草	金 額	雑 草	面	雑 草	雑 草	分 区
4	3	401515	262130	222677	2	2	2	A 農地
147	369	4728793	6323256	2623392	26	42	42	B 農地
		1822221	2322829	3242810	14	32	14	平地林
		112913		49093	7	12	7	山地林
2692	373	2692	931291	21241212	22	111	22	計

(注) 雑草は同一の防除方法によるものとする。

別表 4

金 融 機 関 別 融 資 状 況 調

(単位 千円)

金融機関名	資金別	昭和49年度以前			昭和50年度			昭和51年度			昭和52年度			昭和53年度			合 計		
		件数	融資額	未返済額	件数	融資額	未返済額	件数	融資額	未返済額	件数	融資額	未返済額	件数	融資額	未返済額	件数	融資額	未返済額
埼玉銀行	運転	0	0	0	3	3,000	0	3	3,600	222	4	5,000	2,789	4	6,000	5,865	14	17,600	8,876
福生支店	設備	0	0	0	1	2,000	0	0	0	0	1	2,300	1,820	2	5,000	2,236	4	9,300	4,056
三和銀行	運転	1	1,000	90	2	3,000	0	4	4,000	663	1	1,500	1,005	0	0	0	8	9,500	1,758
福生支店	設備	0	0	0	0	0	0	1	1,500	962	0	0	0	0	0	0	1	1,500	962
西武信用金庫	運転	0	0	0	11	9,640	0	4	5,000	747	6	8,500	3,273	4	5,500	4,153	25	28,640	8,173
福生支店	設備	0	0	0	4	9,500	2,129	3	4,500	1,604	2	2,300	1,672	1	3,000	2,950	10	19,300	8,355
青梅信用金庫	運転	0	0	0	4	5,500	682	4	4,700	1,860	5	5,600	2,698	3	4,500	4,150	16	20,300	9,390
福生支店	設備	1	2,000	280	2	3,500	1,248	2	3,200	1,302	1	1,500	1,292	1	3,000	2,800	7	13,200	6,922
振興信用組合	運転	0	0	0	4	4,300	0	3	4,500	1,341	1	1,000	460	2	2,500	2,400	10	12,300	4,201
福生支店	設備	0	0	0	1	700	0	2	6,000	1,463	0	0	0	0	0	0	3	6,700	1,463
福生市農業	運転	0	0	0	0	0	0	3	4,500	613	6	6,200	3,272	0	0	0	9	10,700	3,885
協同組合	設備	0	0	0	1	500	0	1	2,300	1,456	1	3,000	2,250	2	4,200	4,140	5	10,000	7,846
西武信用金庫	運転	0	0	0	4	4,500	0	2	3,000	420	4	4,880	3,187	2	3,000	2,730	12	15,380	6,337
拜島支店	設備	0	0	0	0	0	0	4	5,800	2,818	3	7,020	5,620	2	5,000	4,672	9	17,820	13,110
大東京信用組合	運転	0	0	0	4	4,500	0	2	1,300	697	4	4,900	2,316	3	4,500	2,880	13	15,200	5,893
福生支店	設備	0	0	0	1	2,000	0	3	4,700	2,522	1	3,000	2,150	0	0	0	5	9,700	4,672
ときわ相互銀行	運転	0	0	0	1	1,000	0	3	4,500	534	1	1,500	870	2	3,000	1,459	7	10,000	2,863
拜島支店	設備	0	0	0	1	1,500	0	1	1,000	384	1	650	380	0	0	0	3	3,150	764
三井銀行	運転	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2	3,000	1,140	0	0	0	2	3,000	1,140
福生支店	設備	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0	0	0	1	3,000	2,688	1	3,000	2,688
総 計	運転	1	1,000	90	33	35,440	682	28	35,100	7,097	34	42,080	21,010	20	29,000	23,637	116	142,620	52,516
	設備	1	2,000	280	11	19,700	3,377	17	29,000	12,511	10	19,770	15,184	9	23,200	19,486	48	93,670	50,838
	合計	2	3,000	370	44	55,140	4,059	45	64,100	19,608	44	61,850	36,194	29	52,200	43,123	164	236,290	103,354

別表 5

(1) 商工団体の育成並びに実施状況

ア 商工会補助金算定基準に基づく補助金の交付

・人件費	7,330,000円
・一般事業費（商栄会振興事業）	400,000円
・西口再開発事業費	360,000円
合 計	8,090,000円

イ 商工会事業実績

・経営指導員による巡回及び窓口指導	2,394件
・講習会等の開催により行った集団及び個別指導	46件
・金融のあつせん	280件

その他、税務・経理相談、研修会を、また総合振興事業として、優良従業員の表彰、珠算検定の実施のほか、福利厚生事業、広報活動事業、青年部活動等数多くの事業も実施された。

(2) 商店コンクール

実施年月日 昭和54年2月16日（金）

参加店舗数 9店舗

審査員 学識経験者（中小企業診断士）

結果	最優秀賞	1店舗
	優秀賞	2店舗
	優良賞	1店舗
	努力賞	3店舗
	アイデア賞	2店舗

第三回福生市議会

定例

会会議録(第十二号)

昭和五十四年九月十一日福生市議会議場に第三回福生市議会定例会が開催された。
出席議員は次のとおりである。

一番	石川慶一郎	君	二番	仲村清信	君
三番	加藤謹之助	君	四番	高水惣八	君
五番	東浦春浪	君	六番	村尾栄次	君
七番	森田治男	君	八番	田村市郎	君
九番	小野沢久	君	十番	遠藤洋一	君
十一番	原敏子	君	十二番	松山清	君
十三番	小林菊三	君	十四番	村野武男	君
十五番	鈴木藤次郎	君	十六番	貫井喜代次	君
十七番	関米吉	君	十八番	東田正治	君

十九番	名沢良一君	二十番	指田保雄君
二十一番	末次性男君	二十二番	小堀仁七君
二十三番	岩田博君	二十四番	塩野鉄之助君

一 欠席議員は次のとおりである。

なし

一 欠員は次のとおりである。

なし

一 議会議務局職員は次のとおりである

議会議務局長	古谷徳男君	議事係長	市川昭利君	主事	島田幸治君
--------	-------	------	-------	----	-------

一 出席説明員は次のとおりである。

市長	石川常太郎君	助務部長事務取扱	篠崎俊夫君
収入役	橋本孝蔵君	教育長	町田倍二君
企画財政部長	上野重勝君	総務部長	
市民部長	生子国利君	福祉部長	森田猛君
建設部長	浅見裕康君	教育次長	内田和雄君
水道事務所長		監査委員事務局長事務取扱	高水求君
事務取扱参事	田村忠雄君		
選挙管理委員			
会事務局長	乙津宗吉君		

一 本日の議事日程は次のとおりである。

昭和五十四年第三回福生市議会定例会議事日程 (第二日目)

開議日時 九月十一日(火) 午前十時

日程第一 一般質問

日程第二 議案第八十八号 福生市国民健康保険条例の一部を改正する条例

日程第三 議案第八十九号 昭和五十四年度福生市一般会計補正予算(第二号)

日程第四 議案第九十号 昭和五十四年度福生市一般会計補正予算(第三号)

日程第五 議案第九十一号 昭和五十四年度福生市国民健康保険特別会計補正予算

(第二号)

日程第六 議案第九十二号 昭和五十四年度福生市下水道事業会計補正予算(第二

号)

日程第七 議案第九十三号 福生市と西多摩郡羽村町の境界変更について

日程第八 議案第九十四号 財産の取得について

日程第九 議案第九十五号 福生市教育委員会委員の任命について

日程第十 請願第一号 戦後強制抑留者補償に関する請願書

日程第十一 請願第二号

日程第十二 請願第三号

日程第十三 請願第四号

鍋ヶ谷戸地区への児童公園設置に関する請願書

健康センター送迎用バス実現に関する請願書

韓国の自主的平和統一に関する請願書

午前十時 開議

○議長（小林菊三君） ただいまから昭和五十四年第三回福生市議会定例会第二
日目の会議を開きます。

これより日程に入ります。

○議長（小林菊三君） 日程第一昨日に引き続き一般質問を行います。

二番 仲村清信君。

（二番 仲村清信君登壇）

○二番（仲村清信君） 会議規則に従い、三項目について一般質問を行います。
最初に多摩川上流福生築堤工事と、これに伴う問題点について質問いた
します。

具体的な場所は多摩橋下の新堤防工事の現場でございす。
災害は忘れたころにやってくるということわざがあります。私も毎日こ
からこれに備え、常に物心両面にわたる対応策を講じておりますが、住
民の力だけでは防災対策を完全に行うというわけにもいかない問題がござ

います。このような問題を解決するのは国であり、また市の担当者の義務と責任であります。福生市においては、市の基本構想が昭和五十一年二月二十五日の議会で議決を得て、今日まで素晴らしい福生市を築き上げるための努力がなされてきております。それとまた、基本計画の第一章にも、市民の安全と健康を守るためにということと、常にどのような体制が整えられていかなければならないかが記されております。第一節の防災の基本計画を見たときに、その第一としてがけ崩れ、侵水等の事故を未然に防止するため、常時危険個所の発見と点検に努める。また、多摩川の堤防についても関係期間と連携を保ちながら、その安全の維持に努めるとされています。

そこで、私の質問事項は、市の基本構想の実現のためにも北田園・南田園地域の市民の生命と財産を守り、健康で幸せな生活を営むためにも、どうしても福生市において解決していかなければならない問題であると考え、次の内容の質問をいたします。

一番目に、北田園・南田園地域の治水対策は十分であるか。

二番目、河川敷から発生する煙害に対し、どのように考えているか。

三番目、国・秋川市・福生市で構成している河川敷不法占拠対策連絡会の現況について。

以上の三点に関して説明をお願いいたします。

質問事項の第二として、通学道路の安全対策についてお尋ねいたします。

交通安全の問題は、国家的見地からいろいろと安全対策が考えられ、福生市においても市民の安全のために改善、整備がなされておりますが、現時点においての通学道路問題を考えてみたいと思います。

学校と通学路、この二つの問題は、学校を建設するとき、また道路をつくるとき、その時点において計画的な安全対策が十分検討されていなければならない問題であると思います。

市道田一八号道路―これは具体的には体育館前を通って北田園・南田園を通過している道路でございます。この道路はどう考えても通学路の安全を第一に考えていたとは理解できない状態ですが、今

後学校等の新設に関して、私が考えているような行政施策が推進できるのかをお聞きしながら、次の内容の質問をいたします。

一番、市内の通学道路の安全確保は十分であるか。

二番、第七小学校の牛浜下交差点、この場所の歩行者用信号機と、第五小学校の通学道路信号機設置はどのようになっているのか現況について御説明を願いたいと思います。

質問事項の第三として、公園行政についての施策、方針をお尋ねいたします。

緑豊かな自然環境を保存しながら住みよいまちづくりを進めていく、このことは市民のだれもが望むと同時に、行政課題としても大きなものではないかと思えます。公園もこれからの時代は、いままでのような公園の概念から脱した形のものをつくることが望まれるのではないかと考え、市長から公園行政に対する方針についてお聞きしたいと思えます。

第一番目に、青年広場の建設について、申すまでもなく福生市内で働いている青年は、その大半が市内の中小企業に従事しているため、

大会社と違って厚生施設が十分とは言えません。友達と話し合い、またスポーツをしたくとも思うようにできません。そこで、これらの青年たちのために野外レクリエーション広場をつくり、青春の思い出となるような施設をつくることに対し、どのようにお考えになるか。

二番目、森林公園の設置について、福生市は横田基地の南、福東町会地域に広大な国有地があります。この場所は国の方針で防音林として緑地化されていますが、この場所の適当な所を国から借り受け、市民の森として住民の心のふれ合いの場とすることについて、具体的な計画を推進するようなお考えがあるのかどうか。

三番目、スポーツ施設の用地確保について、さきの六月定例会の一般質問で、市のさつき園の跡地利用につき質問したところ、さつき園の使用延長と関連して、福東地域にスポーツのできるような公園設置がなされるということとが出されました。この地域の土地は、基地の騒音問題との関係上、国で買い上げてあります。一度買い上げてしまった土地は、永久的にその場所には建物を建てることができなくなります。このままではこの地域に市のスポーツ施設と